

平成25年9月18日

次期青森県基本計画答申案と素案の主な相違点について

項 目		ページ	修正内容
この計画をつくる理由		1	「この計画における「生業（なりわい）」について」を追加し、生業（なりわい）の定義を詳細
第2章	1 2030年のめざす姿の具体像	33	○「世界が認める『青森ブランド』の確立」 「青森ブランド」についての説明を追加 ・「青森ブランド」を構成する3種類の価値、「買ってよし、訪れてよし、住んでよし」について説明 ・例示（スイス連邦）を示し説明 （審議会における意見の反映）
	3 「生業」と「生活」の成長戦略	47	(2) 人財の「地産地活」 学生の活用や人財の県外流出に対する対策等の視点を追加（地域フォーラムの意見の反映）
第3章	1 価値でつながる政策・施策体系 ＜産業・雇用分野＞	59	(4) 戦略的企業誘致の推進 「戦略的な」を「企業の生産拠点の分散化などのニーズを的確に捉えた」に修正 （審議会における意見の反映）
第5章	2 注指標と「県内総時間」	136	＜伸びしろをより大きくする「県内総時間」＞ 県民所得の向上について、計画の推進による効果と県内総時間の視点による効果についての記述、及びイメージ図を追加（審議会における意見の反映）
		136	3 「県内総時間」を伸ばす視点 「県内総時間」を伸ばす主要項目について整理 （審議会における意見の反映）

○その他

- ・用語の解説を追加
- ・ページの区切り等の体裁の変更、その他字句の修正、時点修正等